

令和6年度第1回松江市男女共同参画審議会 会議録

1. 日時 令和6年9月30日(月) 10:00から11:30まで

2. 場所 市民活動センター 5階 交流ホール

3. 出席者

(1) 委員 11名

石本委員、一本杉委員、岡田委員、黒目委員、越野委員、田川副会長、
轟亀委員、長岡委員、丸山会長、光谷委員、吉廣委員

(2) 事務局

石倉市民部長

(人権男女共同参画課)池田課長、村上教育指導官、矢田人権施策推進係長、
石原男女共同参画係長、岸主任主事

(男女共同参画センター)青木所長

4. 次第

1. 開会

2. 会長あいさつ

3. 部長あいさつ

4. 委員及び事務局の交代について

5. 会議成立報告

6. 議題

(1) 令和5年度事業報告(人権男女共同参画課および男女共同参画センター分)について 【資料1】

(2) 令和6年度推進施策(人権男女共同参画課および男女共同参画センター分)について【資料2】

(3) 松江市男女共同参画年次報告書(令和5年度実施状況)について
【資料3】

(4) 「第3次松江市男女共同参画計画」の目標値の変更について
【資料4】

7. 質疑応答、意見交換

8. 閉会

5. 会議経過 別紙のとおり

6. 所管課等

松江市 市民部 人權男女共同参画課 電話 5 5 - 5 4 7 7

(別紙) 會議經過

次第1 開会	
事務局 池田課長	<p>開会に先立ちまして、資料の確認をさせていただきます。</p> <p>本日の会議では、事前にお配りしました資料と、本日、机に置かせていただきました資料を使わせていただきます。</p> <p>この中で、委員名簿と、年次報告書、資料3につきましては、修正をさせていただいておりますので、本日お配りしたものをお使いいただけたらと思います。</p> <p>不足等がありましたら事務局の方まで言っていただけたらと思いますので、よろしくお願いします。</p> <p>そういたしますと、皆様お揃いになりましたので、ただいまから令和6年度第1回男女共同参画審議会を開催させていただきます。</p> <p>私は本日の司会を務めさせていただきます、市民部人権男女共同参画課長の池田と申します。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>本日、委員の皆様におかれましては、ご多用中にもかかわらず、ご出席を賜り誠にありがとうございます。</p> <p>本日の審議会は先ほどお配りしております、次第に従いまして、11時30分頃の終了を目途に進めて参りたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>また事前に資料配付をさせていただいたところですが、大変期間の短いなか、資料のご確認、質問書のご提出等、ご協力いただきましてありがとうございました。</p> <p>委員の皆様からお寄せいただいたご意見、ご質問等につきましては、後ほど議事の中で説明に合わせ回答させていただきたいと思います。</p> <p>限られた時間でございますが、有意義な会議となりますように、活発なご意見をお願いいたします。</p> <p>それでは開会にあたりまして、本審議会の丸山会長様よりご挨拶をお願いいたします。</p>
次第2 会長あいさつ	
丸山会長	(会長あいさつ)
事務局 池田課長	<p>ありがとうございました。</p> <p>続きまして、本年4月の人事異動により着任いたしました、松江市民部長 石倉よりご挨拶申し上げます。</p>

次第3 部長あいさつ	
事務局 石倉部長	(部長あいさつ)
事務局 池田課長	続きまして、「次第4 委員及び事務局の交代について」に進ませていただきます。
次第4 委員及び事務局の交代について	
事務局 池田課長	<p>松江商工会議所青年部よりお出かけいただいております村上様のご退任に伴いまして、本日、新しく石本様にお出かけいただいております。石本様、よろしければ一言ご挨拶を頂戴してよろしいでしょうか。</p> <p>(石本委員自己紹介)</p> <p>ありがとうございました。どうぞよろしくお願いいたします。 この会も久々の開催となりまして、せっかくの機会ですので、委員の皆様にご自己紹介をお願いできればと思います。 一本杉委員様から時計回りでしていただけたらと思いますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>(各委員自己紹介)</p> <p>皆様ありがとうございました。事務局の方も人事異動等により交代しておりますので、私から紹介させていただきます。</p> <p>(事務局職員紹介)</p>
次第5 会議成立報告	
事務局 池田課長	<p>そうしますと「次第5 会議の成立報告」に進ませていただきます。</p> <p>松江市男女共同参画推進条例施行規則第4条第5項によりまして、本審議会は委員の過半数が出席しなければ会議を開くことができないこととなっております。</p> <p>本日は渡部委員様が所用のためご欠席ですが、委員12名中11名の方がご出席ですので、本会議が成立していることをご報告いたします。</p> <p>また、松江市情報公開条例第30条によりまして、審議会等は原則公開となっております。</p> <p>本日予定しております項目の中で、特に非公開の基準に該当する事項はありませんので、本審議会の方は公開ということで、させていただきます。</p>

	<p>また会議録につきましては、発言内容及び発言者のお名前を記載したいと考えております。</p> <p>審議会終了後、事務局で会議録を作成しまして、出席委員様に送付いたしますので、ご自身の発言内容についてご確認のほどよろしくお願いたします。</p> <p>修正があれば内容を事務局までご連絡いただきまして、修正したものを会長名で確定して、確定版を、再度、皆様方に送付させていただいた上で公開したいと思います。</p> <p>これまでのところで、何かご質問等はございますでしょうか。</p> <p>(質問、意見なし)</p>
次第 6 議題	
事務局 池田課長	<p>それでは、「次第 6 議事」に入らせていただきます。</p> <p>これからの進行につきましては、丸山会長さまに願いたします。</p>
丸山会長	<p>それでは会議次第に従って進めたいと思います。</p> <p>本日の進め方ですが、議題 1 から 4 まで事務局から一括して説明いただき、あわせて、委員の皆様から事前にご提出いただいた質問の答弁をいただきたいと思っています。</p> <p>その後、改めて質疑の時間を設けますので、ご意見とかご質問がある委員の方は挙手していただきまして、私が指名いたしました後に発言をお願いいたします。</p> <p>それでは、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局 石原係長	(資料 1 令和 5 年度事業報告のうち、人権男女共同参画課 男女共同参画系の事業について説明)
事務局 青木所長	(資料 1 令和 5 年度事業報告のうち、男女共同参画センターの事業について説明)
事務局 石原係長	(資料 2 について説明)
事務局 岸主任主事	(資料 3 について説明)
事務局 石原係長	(資料 4 について説明) (当日資料：事前質問及び回答一覧について説明)
丸山会長	<p>議題(1)から(4)までと事前質問について、説明がありました。</p> <p>ご意見とご質問がある方は、挙手していただきまして、ご質問、ご意見をいただきたいと思いますが、いかがでしょうか。</p>

<p>越野委員</p>	<p>質問</p> <p>市の男性職員の育児休業の取得率が72%ということは大変良いことだと思いますが、どのくらいの期間取られたのでしょうか。</p> <p>とりあえず5日間、1週間取りましたというのでは、育休の趣旨とは合わないと思います。たとえば、8週間とか、ある程度、期間を限定して何%としていただくとか、そういうこともご報告いただければと思います。</p> <p>民間企業では、育休を取得すると収入が減るから取らないということも多かったと思いますが、夫婦とも2週間以上取られたら、手取りの100%が給付されるというふうに法律が変わる予定ですので、そういうところも考慮していただきたいです。</p>
	<p>意見</p> <p>吉廣委員さんのご質問のところに、「リケジョ」とか「モケジョ」という言葉がでていますが、「リケダン」とか「モケダン」という言葉はないです。</p> <p>高校生が作ったアンコンシャス・バイアス啓発動画でやめてほしいものの中に「リケジョと呼ばないで」というものがあって、こういった言葉をよく使ったりしますけれども、市がなされる報告等ではこういったアンコンシャス・バイアスに基づく言葉は使われない方が良くと思います。以上です。</p>
<p>事務局 池田課長</p>	<p>最初にご質問いただきました期間につきましては、人事課に確認いたしまして委員の皆様にご報告させていただけたらと思っております。併せまして、目標値の中に取得期間をとということでしたが、本日こういったご意見があったということ人事課の方にも伝えましてこういった形で記載できるかについては今後検討させていただけたらと思っております。</p> <p>最後にご指摘いただいた「リケジョ」という言葉につきましてはこちらの方も確認いたしまして今後の文書等の記載につきましては注意して参りたいと思います。</p>
<p>丸山会長</p>	<p>意見</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>ちなみになんですけども、大学院生が自分たちを「リケジョ」という枠組みで呼ばれるとネーミングが軽々しいのもあるし自分たちだけという感じがして、私たちの方は特別感を出して言っているかもしれないけど、院生だとか、研究をやる学生はあまりよく思っていない印象があります。全員ではないですが一定数はいるというのがあって、私たちがイベント等を行う場合には理系選択を志す女子、女性の方としたり、どうしても「リケジョ」という言葉を使わなければいけない場合には括弧をつけて理系の選択をする女子学生、女子生徒というように気をつけながらやっているところなんです。ネーミングのところは私たちも試行錯誤しながらですので一緒にやっていただければと思います。</p>

事務局 池田課長	承知しました。ありがとうございます。
丸山会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>他にもございますか、今のところでもいいですし、他の委員の方いらっしゃいませんか。ちょっと聞き漏らしたとかもあれば、いかがでしょうか。</p>
吉廣委員	<p>意見</p> <p>少し言いにくいところではありますが、男性と男性とではあまりないけれども、男性と女性経営者とかでも仕事をやっていくときに、変な男女関係みたいなことに繋げられたり、これはデートなのかとか、セクハラなのか、セクハラではないのか、そのような問題にすごく悩んでいるというアンケートみたいなものがある、なにか大きな仕事をしようと思うと、そういったところを感じてしまうという声とか経験というのは高い数値を皆さん出しておられて。いちいちそういうことを考えないといけない。</p> <p>男性と男性であればそういった心配はないけれど、男性と女性となると、そういったバイアスで考えられてしまって、やりづらいなと感じていて、経営者の方とか事業主の方も含めて女性の性暴力というわけではないですが、見え方の部分も含めて、そういったところで相談したりとか、そういった部分に陥らないようなやり方とか、配慮とか取組みをしていただきたい。アンケートを取って集約していただくとかやっていただきたいです。</p> <p>また自分が事前質問で挙げたところですが、8番の心理的虐待の件数を数値にしてあったのですが、可能であれば保育園、幼稚園、小中学校とか教育機関に応じた被害の数だとか分かれて出ている方が、この年代にこういう被害があるということが分かっているのかと感じました。</p> <p>一番最初のところでアンケートのことを聞いたのですが、公民館などの地域の会議等でどうして女性がトップに就きづらいのか、やってはいるのですが自信がないとかいったときに前任者から声をかけていただいて参加していただくといった方法でやっていくといいと思います。</p> <p>数値ばかりを見ていくというより、どうしてそういうことができないのか原因が分かりづらいです。</p> <p>多いのは女性では自分の言うことは聞いてもらえないということがすごく言われているので心理的なものは非常に大切なのかなと思います。そういったところの声があがってくることとか、そういった声が見える化してくるといいのかなと思います。</p> <p>私も何回か経験がありますが、言えないというのはすごく間違っていると思います。みんなの心の声みたいなのを拾っていただけるアンケートとか、様々な分野でどんどんしていただけないかなと思います。</p>

		いなど思いました。以上です。
丸山会長		<p>ありがとうございます。</p> <p>最初の言いにくいと仰っていた、そういう女性の感覚については経営者の方もいらっしゃるの、その点について伺いたいなど思います。そのほかの委員からの提案、アンケートということについては事務局の方からお答えいただけたらなと思っております。</p> <p>まず先に職場での男女関係ではないかと見られてしまうところで経営者の委員の方、事業を進めていくなかで気付きなど感じるものがあれば結構ですので、お答えいただければと思います。黒目委員いかがですか。</p>
黒目委員	意見	<p>私は労働組合の役員ということで、それぞれ労働組合のなかでも、女性役員を作ろうとしていますが、なかなかできないというのが現状です。</p> <p>そうは言っても、労働組合の役員の中に女性役員がいないわけではありません。当然、発言もしますし意見もしっかりもっていらっしゃいます。</p> <p>私が話すときにそういった目線で見るということはなく、普通に役員として対応していますが、お酒の席などはしっかり気を付けなくてはと思っています。</p> <p>いずれにしても労働組合というのは、労働者のため、組合員のために組織されていますから、男性の目線が今まで多かったのが、女性の目線が入ることによって、良い提案など増えているのも現実です。</p> <p>あまり役員の中かでそういった感じはないような気はしていますが、人それぞれの見え方もありますから。何か意思決定をする際に男性だからとか女性だからとかというのは基本、今はないと思っております。組織によっては男性が多い職場もありますからそういったところでは、どうしても女性の意見は出にくいというのはありますけど。そのなかでそれぞれがどのようにやっていくのかだと思えます。</p>
丸山会長		一本杉委員はいかがですか。
一本杉委員	意見	<p>吉廣委員の具体的な質問内容が分からないのですが、会社の中において、女性が例えば一緒に仕事をしている中でセクシャルハラスメントを受けるとか、そういうことは、このご時世考えられないです。</p> <p>具体的にどのような相談を受けてそういうふうなことを言われたかというのがわからないのですが、ただ、これがパワハラ</p>

		<p>に当たるかということになれば話は違うのですが、そういったことに関しては、弊社では社内にメンタルヘルスマネジメントの資格を取らせた者を置いて、そちらの方に相談窓口を作っております。そういったところへの相談というのは確かにありますので、来たことに関しては上の方とその担当者で解決するようにはしております。</p>
吉廣委員	意見	<p>どのようなということでしたが、いろいろな関係性のなかでということ、社内だけではなく女性がいろいろなことを男性と一緒にやっていくなかでということ、</p> <p>営業で出た先であっても、変な意味でなくとも、男性と女性という組み合わせで打合せをしている時であっても勘ぐってしまうというところでやりづらさを同性同士のとくと違って感じるということ、</p>
光谷委員	意見	<p>今、経営者の女性の悩みということでお聞きしましたけども、女性議員だったり市長だったりとかの方が悩みを持っておられて、やはり、女性ならではの、市のトップの女性ならではの悩みや、議員としての悩みを挙げられていて、アンケートを取ったり、話を聞かれたりということ、問題が可視化してきて解決等々に向かっているようになっています。</p> <p>昔はあまり話題になっていなかったのですが、最近話題になっていることかなと思うので、これから女性の経営者がどんどん増えるなかで、経営者ならではの、従業員としての立場とはまた違うところで悩みが出てくると思うので、できれば女性の経営者ならではの悩みを集約して、どのような悩みがあるのか、それを改善するのにどうすればいいか、まずは問題を可視化して対応していくようにしていただければ、女性の経営者の悩みも自分だけじゃない、他の人も悩んでいるということが分かって、問題点も分かるし、解決策も取りやすくなるのかなと思った次第です。以上です。</p>
丸山会長		<p>ありがとうございます。</p> <p>素晴らしい本が出ております。最近ご覧になったということですね。何という本ですか。</p>
光谷委員	意見	<p>三浦まり先生が書かれた、「さらば、男性政治」というもので、実は、日本弁護士連合会で今年の3月に女性議員とか市長とか、女性が政治家になるうえでの障壁についてシンポジウムをしたところで、やはりトップならではの悩みとかも出ておりましたので一つ女性経営者というところでも参考になるのかなと思ったところ、</p>

丸山会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>島根県中小企業家同友会さんとかは女性部があって、そういうことを活発にされているので、そういったところの意見などをまとめてみるとか、我々の方と情報共有できるといいのかもしれませんが。解決策については光谷委員が仰って下さったので、このあたりでいいですか。</p> <p>他にもご質問を承りたいと思いますが、いかがでしょうか。</p>
<p>光谷委員</p> <p>意見</p>	<p>DV とか虐待などの認定のところでは 86 番の項目で挙げていただいているところですが、83、84、85 のところには専門家として弁護士による法律相談とか挙げられているのですが、86 番ではそういうところが挙げられていないので、関係機関との情報連携とか適切な機関との速やかに連携することなどに入っているのですが、ここは、DV 被害についても、児童虐待等についても弁護士等専門家が関わる部分ですので、できればその辺も項目に入れていただくようお願いいたします。</p>
丸山会長	<p>ありがとうございました。事務局いかがでしょうか。</p>
<p>事務局</p> <p>池田課長</p>	<p>ご指摘いただいた内容をこちらの方で確認しまして記載ができるように考えて参ります。ありがとうございます。</p>
丸山会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>話が戻りますが、先ほどの吉廣委員の 2 番目の質問、アンケート調査等いかがですかという提案も含めて、事務局の方からお願いします。</p>
<p>事務局</p> <p>池田課長</p>	<p>こちらも担当部局から提出いただいた数値でして、どこまで公表できるかにつきまして担当部局の方に確認して、公表できるようでしたら記載させていただきたいと思いますが、どうしても難しい場合は申し訳ございませんが、ご容赦いただけたらと思いますのでよろしく申し上げます。</p>
丸山会長	<p>意見</p> <p>ありがとうございます。他にはいかがでしょうか。</p> <p>では、わたしの方から、男性の更年期に関するセミナーはなかなかない取り組みだなと思っていて、私もライフキャリアデザインの授業で、女性の更年期があるということを男子学生に周知して、お互いにホルモンバランスの、女性には特に強く出てしまうときがあるけれど、最近男性もあるということ言うと「えー」となったりして、すごく興味深い内容だなと思っています。男性セミナーも 12 名参加の実績もあったということで、このあたり男性向けのことでもされて手応えとか、今感じられていること、今後どのようにされていくのか計画とかありますか。感じていることだけで</p>

		も。
事務局 青木所長		<p>男性の更年期の講座は今回初めて実施したのですが、ご夫婦とかパートナーとの参加も認めていたので、ご夫婦で参加された方も何組かいらっしゃいました。男性の更年期という講座でしたけど、女性の更年期、ホルモンが男性と女性とでどのように違うかというのをお話してもらったので、お互いの体の仕組みとか、変化というのを感じることができて、しんどいときに思いやることができるようになるとか。男性の方でも、自分は鬱かと思っていたけどそうじゃないと気持ちが軽くなったと仰っていた方もいらっしゃったので、また来年度以降もどういふふうで開催するか検討したいと思います。</p>
丸山会長		<p>男女ともにというのが大事ななと思いました。</p> <p>せっかくですので、今日ご参加いただいたなかで、発言の機会がなかった、タイミングが合わなかったそういったこともあるかと思いますので、感想も含めて一言いただければと思います。</p> <p>石本委員、岡田委員、長岡委員、鶴亀委員お願いします。</p> <p>では、石本委員からお願いします。</p>
石本委員	意見	<p>いろいろと自分が勉強不足だったということもあるのですが、実際の声として吉廣委員の発言等を伺いますと、非常に気付きになったなと思っております。女性が感じていることについて、普段そういうことは、僕の感度が低いのか聞こえてこないことが多いくて、それは聞こえてこないだけで、そういう方が身の回りにいるのではないかなと思いながら仕事に向かっていくということで、今日は非常に勉強になったなと思っているところでございます。</p>
岡田委員	意見	<p>個人的な感想ですが、会長とかリーダーになる女性が少ないということでしたけど、私を感じるのには、以前と比べると随分とリーダーになれる女性の方が増えてきたと思っています。</p> <p>特に子供たちの世界に、学校の生徒会長やそういうところには女の子が増えてきたし、男女という概念をなくしてどの子が良いのかという選び方をしている現実があるのでいいなと思っております。</p> <p>PTA 会長も男女問わずですが、働き方がいろいろ多様になってきているので、誰ができるのかというところを念頭に選んでいるようなところがあると思いますので、それについては男女とかは関係ないと思いながら聞いていました。男性でも女性でも、会長に選ばれる人はそれなりの人物だと思いますので会議とか十分にやっていかれていると思っています。</p>

	<p>この審議会に参加して、いつも思うのですが、男女共同参画というものに現場がどういうふうになっているかに戻るとすごく言いづらいですが、男女ともに人間というのは人権というものは同じでなければいけないと思うし、権利は同等だと思うのですが、性差というものは明らかにあるので、その性差というものをお互いに尊重すべきものでないかと考えていますので、どういう性別か、とか今ジェンダーのこともありますので、そういったことを含めてお互いに人間同士ということで尊重しあった社会になればいいなと思いながら、いつも参加させていただいております。</p>
丸山会長	<p>ありがとうございます。長岡委員いかがですか。</p>
長岡委員	<p>意見 資料4の男性の育児休業取得率で策定の数値を変えるということですが、これだけ高い数値にもなっていますし、そうでなくてはならないというわけではないですが、目標値は100%じゃないかなと個人的には思っていて、ダイジェスト版の7ページの11番のところにも市役所の男性の育児休業取得率が書いてありますけど、令和8年度の目標数値が100%になっている項目もありますし、ぜひ全員が取得できるような市役所になっていけばいいというところで目標値は100%でもいいのかなと思いました。</p> <p>あと、資料3の53ページの各公民館の委員のパーセンテージがでていますが、28番忌部公民館の平成30年が100%となっていてすごいなと思って見ていましたが、よく考えると、自分は忌部に住んでいますが100%では絶対ないなと思いましたのでこの数字はちょっとおかしいと思います。</p> <p>あと、自分はPTA会長を今年度やらせてもらっていますが委員の選出については女性になっていただきたいですが、なかなか、長は無理ですということで、PTAに限らず公民館に関しても、女性にどう声かけ、語りかけするか、そもそもなりやすい環境じゃないと言われればそうですが、女性が手を挙げやすい、積極的にリーダーとなっていただけのような環境にしていく必要があるなというところを反省というか、これから大事にしていこうかなと思いました。以上です。</p>
丸山会長	<p>ありがとうございました。轟亀委員はいかがですか。</p>
轟亀委員	<p>意見 私はまだ学生なので働くという機会もないですし、アルバイトでも女性が多いところで働いているので、やりづらさとかをあまり感じてないですが、今日話を聞いて男性も女性もどちらもやりづらさがあるということが分かってよかったかなと思います。</p>
丸山会長	<p>ありがとうございます。</p>

	<p>多くのご意見をありがとうございました。今後の施策に活かせるものについては、ぜひ活かしていただけたらと思います。長岡委員が仰っていたご指摘の部分はいかがでしょうか。</p>
事務局 池田課長	<p>もう一度確認いたします。ありがとうございました。</p>
丸山会長	<p>では、用意された議題は以上のようなので、他になれば以上をもちまして意見交換を終了させていただきます。進行を事務局にお返しいたします。</p>
<p>次第7 閉会</p>	
事務局 池田課長	<p>丸山会長様、本日は円滑な進行をいただきましてありがとうございました。また、委員の皆様におかれましては、本日はお忙しいなかご出席を賜りまして、お時間と貴重なご意見をいただきまして大変ありがとうございました。</p> <p>今年度、この審議会につきましては、もう一度、来年2月頃に開催を予定しております。具体的な日にちにつきましては、今後早いところで皆様のほうにご連絡させていただきたいと思っております。中身としましては、来年度、男女共同参画に関する市民意識調査を予定しておりますので、そういったところでのご審議をいただけたらと思っております。また改めて、日程調整は文書等で送らせていただきますので、その際にご回答の方をよろしくお願いいたします。</p> <p>そうしますと以上をもちまして第1回松江市男女共同参画審議会を終了させていただきます。本日は皆様大変ありがとうございました。どうぞお気をつけてお帰り下さい。</p>